

第49回日本精神保健福祉士協会全国大会（石川県大会）開催記念鼎談  
「ソーシャルワーク実践『魂』の再生」  
～問われる価値と専門性～

講師 柏木 昭 氏

聖学院大学総合研究所名誉教授・  
社団法人日本精神保健福祉士協会名誉会長

荒田 寛 氏

龍谷大学教授・社団法人日本精神保健福祉士協会相談役

岩尾 貢 氏

社会福祉法人共友会理事長・  
第49回日本精神保健福祉士協会全国大会大会長

コ-ディネーター 佐々木 敏明 氏

聖隷クリストファー大学教授

日時

平成24年 12月8日（土）

13:30～16:45

※詳細は裏面をご参照ください

場所

金沢市駅西健康ホール「すこやか」

【住所：金沢市西念3-4-25（金沢市駅西保健所3階）】

費用

無料

お問い合わせ先

〒926-0021

七尾市本府中町7部34番地 担当：木谷昌平

TEL：0767-54-0808 FAX：0767-54-0052



# 「ソーシャルワーク実践『魂』の再生」 ～問われる価値と専門性～

石川県精神保健福祉士会

第 49 回日本精神保健福祉士協会全国大会が来年 6 月に石川県金沢市で開催されます。全国大会に先立ち、大会テーマである「ソーシャルワーク実践『魂』の再生」について討論会形式（鼎談）で研修会を開催します。

かつて精神科ソーシャルワーカーは当事者の自己決定を中心にすえ、関係性を軸にしたかかわりを重視し実践してきました。当事者のニーズから出発し、できないことへの支援から本人が望むことができるための支援へと進化し、その実践からは新たな制度が生み出されてもきました。しかし、精神保健福祉士として資格制度化されて以降、制度の枠組みの中での運営や日々の業務をこなすことにとらわれ、我々の実践が当事者のニーズに込められているのか問い直す必要があります。そこで今回は、講師の方々に日本精神保健福祉士協会設立や国家資格化の背景も含め、これまでの歴史や実践、実践における価値や専門性、更に今後のソーシャルワーカーに求められること等について討論して頂き、我々のソーシャルワーク実践を見直す機会にしたいと考えています。

全国大会開催にあたり会員の皆様には運営面でご協力をいただかなければならないことも多く、大会当日は貴重な講演等を十分に聴講できないこともあると思います。そのため、ぜひこの機会を逃すことなく、多数のご参加をお待ちしております。

## プログラム

13:00～13:30	受付
13:30～16:45	<p>鼎談 「ソーシャルワーク実践『魂』の再生～問われる価値と専門性～」</p> <p>講師 柏木 昭 氏（聖学院大学総合研究所名誉教授・ 社団法人日本精神保健福祉士協会名誉会長） 荒田 寛 氏（龍谷大学教授・社団法人日本精神保健福祉士協会相談役） 岩尾 貢 氏（社会福祉法人共友会理事長・ 第 49 回日本精神保健福祉士協会全国大会大会長）</p> <p>コーディネーター 佐々木 敏明 氏（聖隷クリストファー大学教授）</p>
18:00～20:00	懇親会（場所：旨い地魚 炭火と地酒 「えびや 駅前店」）

申し込み

FAX 0767-54-0052 （この面をファックスでご提出ください）

ピアサポートのと 木谷 行

**※申込締切 12月3日（月）**

氏名	県	所属	研修会	懇親会
	県			
	県			
	県			
	県			

参加は○、不参加は×を記載ください。